

外国人による日本語スピーチコンテスト
2013年12月16日

12月1日に山口市で開かれた「外国人による日本語スピーチコンテスト」において、「留学することの価値、私の感じたこと」と題して、母国モンゴルと日本の違い、留学することの意義等を発表されたドルジハンドさん(CA5年)が優秀賞を受賞しました。また、11月2日に徳山大学で開かれた「日本語弁論大会」においても、ドルジハンドさんが「国際ソロバチミスト徳山賞」、イヤー君(IE4年)が「徳山ロータリークラブ賞」を受けました。

徳山高専 NEWS
2013.12~2014.4
※学年は開催時

イルミネーションコンテストグランプリ
2013年11月16日~12月25日

ザ・モール周南20周年行事として特別開催されたイルミネーションコンテスト「Star Light Christmas 2013」において、機械制御工学専攻1年生5名が「コンピュータ総合演習」の一環として製作した“色えんぴつツリー”がグランプリを受賞しました。色えんぴつを模した、周囲の4本の塔に手をかざすことにより、中央ツリーの発光色が変化するというオリジナル企画です。

テクノ・アカデミア新春セミナー
2014年1月17日

徳山高専テクノ・アカデミア新春セミナーが、本校メディアホールで開催されました。第1部では、山口県立大学理事長の江里健輔氏(医学博士)と西京銀行地域連携部の田村健児氏に、「長寿と健康」「西京銀行の地域密着型経営」と題してご講演いただきました。アカデミア会員企業をはじめ、教職員・学生など約100名が出席しました。第2部は、学内の研究施設を紹介するツアーと産学連携活動の成果ポスター展示が行われました。

徳山高専留学生のつどい
2014年1月18日

留学生が日頃からお世話になっている方々をお迎えして「留学生のつどい」が本校の学生食堂で開催されました。本校の留学生にも多くの支援を頂いている「徳山高専テクノ・アカデミア」の小野会長のご挨拶や、お世話になっている方々から思いのスピーチをいただきました。また、留学生が作成したスライドショーやクイズ大会なども行われ、趣向を凝らした演出で笑顔の絶えない温かいひと時となりました。

建築甲子園で日本一!!
2014年1月17日



建築を学ぶ全国の高校生が地域づくりのアイデアを競う「建築甲子園」で、徳山高専の土木建築工学科3年生チームが優勝しました。優勝作品は、下松市笠戸島で廃校になった中学校を改修して、新たに漁師になりたい人の就漁支援施設として活用し、漁業の後継者不足や地域の過疎化の問題に取り組みつつ、笠戸島の景観の美しさや魅力を、より多くの人に知ってもらおうとするものです。

パテントコンテスト 特許出願支援
2014年1月27日



平成25年度パテントコンテストにおいて、国安佑太君(ME3年)が「ムカデ撃退装置」の発明で特許出願支援対象者に選ばれ表彰されました。国安君は2年連続の表彰で、前年度の発明は既に弁理士のアドバイスを受け、特許出願がなされています。今年度の発明も同様に特許出願を行い、特許権の取得を目指していくことになります。

CVG2013 中国経済産業局長賞・奨励賞
2014年1月28日



「第12回キャンパスベンチャーグランプリ中国」において、河野弘基君(ME4年)が中国経済産業局長賞、国安佑太君(ME3年)が奨励賞を受賞しました。河野君の提案は「鍵を掛けたことを記憶できる鍵ホルダー」で、外出時に自宅玄関を施錠したかどうか後から確認することができます。また、国安君の提案は「手で自動クリーニングできる黒板拭き」で、黒板拭きにポンプの機構を持たせて黒板を拭きながらでも黒板消しのクリーニングができるというものです。

理工系学生科学技術論文コンクール 文部科学大臣賞
2014年3月24日



日刊工業新聞社主催「第14回理工系学生科学技術論文コンクール」において、西村礼貴君(ME4年)の論文「新しい商品開発のできる“ものづくり技術者”の育成方法」が、文部科学大臣賞に選ばれました。機械電気工学科の創造教育カリキュラムで行う、新しい商品のアイデア創出、特許出願、試作品の製作、キャンパスベンチャーグランプリへの挑戦などがこれからの日本の技術者教育には必要であると述べています。

日本語検定 文部科学大臣賞
2014年3月7日



平成25年度第2回日本語検定において、本校が「文部科学大臣賞」を受賞しました。3月7日に、東京書籍株式会社中国支社長から井上直樹学校長に表彰伝達があり、表彰状と楯が贈られました。本校にとりましては、昨年度の東京書籍賞に続き日本語検定で2年連続の受賞です。受けた学生のみさんの努力が実を結び、大変うれしいお知らせでした。

全国高校生読書体験記コンクール 優良賞
2014年2月3日



「第33回全国高校生読書体験記コンクール」において沖知葉さん(CA1年)が優良賞を受賞しました。学内選考、都道府県選考を経て選ばれたものです。沖さんは、三浦しおん著「舟を編む」(光文社)を通して、過去と現在の自分と向き合い、未来への一歩を踏み出すために自身への思いを400字詰め原稿用紙5枚にまとめ上げました。学校賞として集英社文庫50冊が主催者から贈られます。

コンピュータフェスティバル ニューメディア部受賞!
2014年3月9日



中国地区高専のコンピュータクラブによるコンテスト「コンピュータフェスティバル」が徳山高専で開催されました。本校からはニューメディア部が出場し、競技部門で第1位、メディアコンテンツ部門でも大峠和基君(IE2年)の作品「天楽」が第1位となりました。また、ソフトウェア部門では村重哲史君(IE3年)の作品「指」が審査員賞を受賞しました。

香港VTCから研修生
2014年3月17日



香港VTC青衣校から研修生3名が来校し、機械電気工学科の伊藤教員、西村教員、櫻本教員の指導のもと、VTCの最終学年におけるプロジェクト研究に取り組みました。5月24日までの滞在期間中、研究室の学生との研究活動、本校学生との交流、地域イベントの参加や工場見学・研修を通じた地域交流を行いました。

まちなかの小さな卒研発表会
2014年3月15日



徳山駅ビル2階市民交流センターにて、土木建築工学科が第5回まちなかの小さな卒研発表会を開催しました。今年度は、新たに、3年生が工学デザイン基礎Ⅲの授業で取り組んだ設計課題成果についての発表とポスターセッションも行いました。同じ学科に在籍していても、他学年の状況を知ることが少ない状況の中で、お互いの情報交換を行う良い機会になりました。

情報電子工学専攻科生奨励賞
2014年3月28日



情報電子工学専攻2年の粟屋翔太郎君が、電子情報通信学会中国支部大会の論文発表において、連合大会奨励賞を受けました。発表題目は「WEBベース協調作曲支援システムにおける楽譜データの同期方法の検討」です。また、情報電子工学専攻1年の中島淳平君は、インターンシップ先の九州大学で行った研究の成果「グラフの辺削除がランダムウォークに与える影響に関する実験」を発表し、情報処理学会九州支部奨励賞を受賞しました。(左:粟屋君 右:中島君)

ハイスクールジャパンカップ ソフトテニス2014に出場決定!
2014年4月29日



維新公園テニス場で開催された「第43回コーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2014」シングルの部・山口県代表選考大会で、廣中涼吾君(IE3年)が優勝、長嶺晃樹君(CA3年)が準優勝、上田晃平君(IE3年)がベスト8入りしました。廣中君は、6月18日から北海道で開催されるハイスクールジャパンカップに出場し、高専初の全国制覇を目指します。